

# 農業委員会だより

編集・発行  
住所  
電話番号

狛江市農業委員会  
狛江市和泉本町一丁目1番5号  
03-3430-1111



宝船

農産物直売会

農産物品評会

どん汁無料配布

## 狛江市農業まつり

### 恒例の 狛江市農業まつり 開催

平成十九年十一月十一日(日)に「狛江市農業まつり」が第一小学校校庭で開催されました。

会場は、前日の大雨で足下が悪いにもかかわらず、狛江市内はもとより市外からも多くの方々がお見えになりました。

「第四十九回狛江市農産物品評会会場」も好評で、各農家の自慢の野菜が所狭しと展示されました。その展示品の見事な出来映えに、訪れた親子連れや年配の方々も感嘆の声を挙げていました。

また、毎年恒例の「宝船」の立派さに「あれえ！帆はネギで出来ているよ。すごいね。うまく出来てるねえ」と皆さん声を揃えて関心しておりました。

この「宝船」の野菜も「第四十九回狛江市農産物品評会会場」の出品野菜も午後には来場された方々に無料で配られ大好評でした。今回も大盛況のうちに、関係各位のご協力を得て、無事、狛江市農業まつりを終えることができました。

### 狛江の農業の現状 【後継者の問題】

現在狛江の耕地面積は、平成十九年一月の時点でおよそ四十九ヘクタールあります。しかし、このうち相続やその他の事情により毎年一ヘクタール位ずつ農地が減少しています。耕作者の高齢化や病気等に伴い耕作出来なくなる場合もあります。

このような場合、跡を継ぐ後継者がいてくれれば問題は無いのですが、狛江の場合現実問題として、農業だけで生計を立てていくのは大変難しくなっています。とはいうものの、そう悲観することもなく、立派に後継者を育てていってほしい方もいて、大変頼もしいかぎりです。

農業関係の生産部会などにも若い人が顔を出さなくなり活気が出てきました。昔に比べて周囲の宅地化が進み、消毒をするにしても周囲を気にしなければならなかったり、農業機械の騒音を気にして、休日は作業を休んだり、だいたい農作業がやりにくくなってきましたが、若い方々にも尚一層農業に親しんでいただいで、狛江の農業を今後ますます元気にしてもらいたいと思います。

農業委員会では、相続税納税猶予制度の適用を受けた農地を対象に、平成十九年は三回農地のパトロールを行いました。おおむね良好な肥培管理が行われていたが、残念ながら中には管理が不適切

な農地も見受けられました。問題のある農地の持ち主に、文書や面談により協力を求め、現在はきれいになっております。農業経営を将来にわたって引き継いでいくためには、必

### 農地パトロール



農業委員による農地パトロール

要不可欠な制度です。一部の方の不耕作が制度の存続にも影響してきます。是非ご理解をいただき、日頃より適正な肥培管理をお願い致します。

### 狛江の名産

狛江では、三十数年前から、枝豆の生産が盛んに行われています。多摩川に隣接しているため、河原の土壌が適しているため品質の良い枝豆が市内全域に於て生産されています。特に猪方、駒井地区において大規模に作付けがなされ、大量に収穫されています。

最近では品種改良もされ、黒豆・茶豆、また、加工品として枝豆アイスクリームなど、テレビにも紹介されたこともあり大変な人気があります。

### みんなで心がけよう 子供の安全

食品衛生法では、販売の農作物ごとに「残留農薬基準」(残留しても安全な量)が定められています。平成十八年五月末から導入されたポジティブリスト制度は、目的とする農作物のみならず、その周辺で栽培されている農作物についても、飛散(ドリフト)した農薬が原因で残留農薬基準をこえれば、食品衛生法違反となり、当該農作物の流通は禁止されます。

そこで、農薬の使用にあたっては、記載されているラベルを良く読み、必ず登録された農薬を使いましょう。(標記されていない作物には使用しない。使用時期が過ぎたら使わない。使用量・希釈倍率より多く使わない。濃くしないなど)また、農薬飛散については、風のない日や風の弱い時間を選んで風向きを確認して散布しましょう。

散布中でもできるだけ作物に近接した適正散布等、これまで以上に注意を払う必要があります。

散布時には、農薬がかからないように、マスク、手袋、カップ等を着用して行うように心がけて下さい。

### 農薬の飛散に 【ご注意を！】

### JAマインズ狛江地区青壮年部では、平成十九年七月七日(日)第三小学校を会場に恒例の「ウオッチングラリー」を開催しました。

このラリーの主旨は、青壮年部の役員達が日頃より丹誠込めて栽培した農産物を市民の皆様に収穫体験していただく為のものです。

当日はご家族、友達連れなど約一〇〇名の方々に集まっていただきました。約



第3チェックポイント



トウモロコシの収穫

二時間かけて六ヶ所の圃場を収穫とクイズに挑戦しながら楽しく廻っていただきました。

いろいろな農産物を間近に見ながら手で触れ肌で感じ、或は食べてみて「狛江のみのり」を十分に満足していただけたものと思います。今後市民の皆様と一緒に「緑の大切さ」を身近に感じていただける事業にして行きたいものと思

います。  
(石井俊弘部長 提供)



### みんなの憩いの場 狛江市市民農園

狛江市には、市民農園が九ヶ所あります。

市民の皆さんには大変人気があり、休みの日には大勢の人でにぎわっています。この農園は、農業者の方々のご好意により提供された土地を市で管理し、貸し出して利用するものです。

農場の貸し出し面積は概ね十三・二畝、貸し出し期間は原則二年で、期限が来たら更地で返還しなければなりません。

市民農園は好評であるために、くじ運が悪いとなかなか借りることができません。もう何回も借りられた方もいらつしやいます。初めてクワを持った方は、農業のおもしろさを存分に味わえたものと思います。しかし、それと同時に農業

の難しさも経験されたのではないのでしょうか。

農業委員会では、年に一回農業者の方に市民農園現地講習会をお願いしております。

また、各農園にはベテランの方がいて、経験の浅い方に施肥の方法などを教えられているせいも、農地の状態(pH値)はほぼ中性で問題ないようです。

市民農園の貴重な農業体験をする事によって、市内の農業者に対しご理解をいただき、お互いの関係が深まれば幸いに思います。



狛江市市民農園

### 野焼きについて

「野焼き」は、野菜を作るには大切なことで、病虫害を防ぐために大事なことで

ありますが、最近では廃棄物処理及び清掃に関する法律の改正(平成十三年四月一日)により、一般廃棄物を含めた全ての廃棄物について野外焼却が原則禁止されました。このことは、ダイオキシン類、ばいじんの発生などによる周辺環境への迷惑を防止することを目的としています。

なお、やむを得ない行為として害虫の防除の為に「野焼き」と火炎放射器による残さ処理等があります。が、この場合も周辺地域の生活環境に出来る限り配慮し、煙や匂いなどには充分気をつけていただきますようお願いいたします。

### 「全国農業新聞」を購読しよう

- 農家の経営と生活に役立つ専門誌です
- 発行日 週一回(金曜日)
- 購読料 月600円
- お申し込みは各農業委員 または農業委員会事務局まで



創刊にあたって

会長 高木光雄

のーに減少してしまいました。

一千万人の人たちが住む東京は排気ガスなどによる環境の悪化が進み都民の生活にも影響しています。緑のある農地は都民の大切な財産です。

農地の減少を少しでも止めなければならぬと、都議会有志の方々も「都市農地を考える議員連盟」を結成し、防災空間として大切な農地、後継者の育成、税制問題等について農業委員会、JA役員との会合を重ね、今後も連絡を密にして活動することを決議しました。

狛江ではマインズショップ・農家の庭先販売のほかスーパー・レストラン等に出荷し、売り上げも年々増加し生産者と消費者の信頼関係が深まったと思います。

小学校の給食にも利用され、児童たちに農業の大切さを感じてもらえればと思っています。

今後とも農業委員会活動にご支援ご協力を切にお願い申し上げます。

い申し上げます。

### 農業機械の

### トラブル

仕事を始めるときに農業機械のエンジンが不調だと予定の仕事が出来ません。

農業機械のエンジン不調の原因は、ほとんどの場合燃料系統にあるようです。

燃料が詰まったら機械屋さ

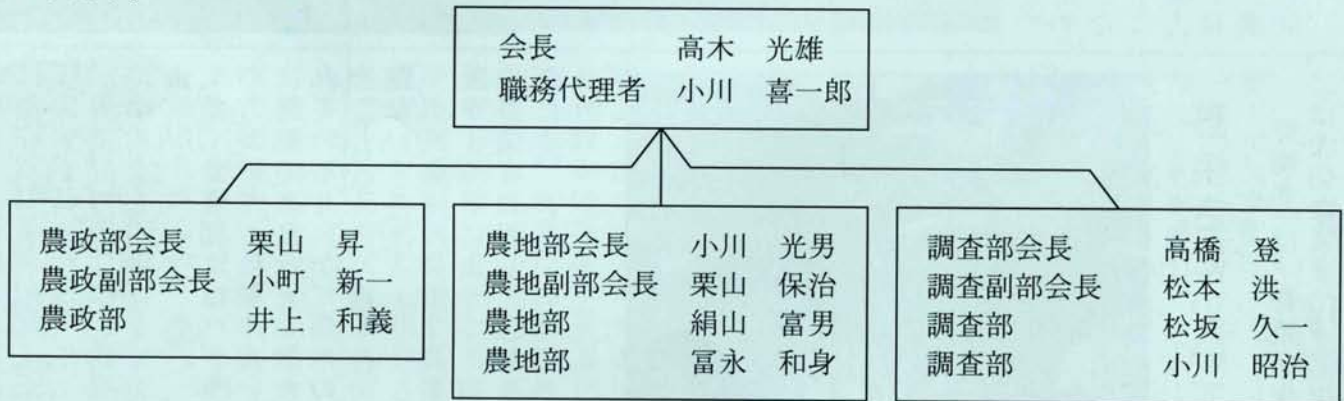
のどかな田園風景「水と緑のまち狛江」も都市化の波に多くの農地が宅地化され、ここ五十年間に約五分

んにお世話になります。それを防ぐには、農閑期等で長期に農業機械を使用しない場合、燃料タンクから燃料をポンプで抜き取り、燃料コックを開けた状態でエンジンを始動し、そのままにしておいて自然にエンジンが止まったまら、その状態で次に使用するまでおけばよいのです。

## 「農業委員会の構成」

農業委員会は「農業委員会等に関する法律」に基づいて市町村に置かれた行政委員会です。農業者の代表機関として、農政活動を通じ農業者の意志を行政施策に反映させるという重要な機能をもっています。現在の農業委員は、直接農業者から選挙された11人と、議会推薦が1人、農協推薦が1人、全体で13人の委員で構成されています。任期は3年で平成20年7月が改選となります。

私たちは、農業者をはじめJAマインズと連携し、市民とともに育てる狛江農業の振興に努めてまいります。



### 簿記講習

### 受講者募集



農業委員会では、東京都農業会議より講師を招いて、毎月一回簿記記帳講習会を行っています。初歩から指導しても大丈夫ですので、多数の方のご参加をお待ち致しております。(事務局)

### 編集後記

あと少しで任期満了となりますが農業委員の活動の一環として、農業委員会だよりを出版するのはこびとになりました。まだ始めてのことで慣れないため満足はいくようなものではないかもしれませんが、お目通しいだき誠に有難うございました。今後とも、出来る限りいろいろな情報を発信していきたいと思っております。